

「自分たちの天下り先が一切傷つかないことを維持しよう」と思ってた」  
菅直人財務相が24日の衆院財務金融委員会で、日



本航空の経営再建に絡み財務省の動きを「暴露」する一幕があった。日本政策投資銀行のつなぎ融資に政府保証をつけるよう財務省が動いたという。「菅官戦争」

菅氏、日航支援で財務省批判

第二幕を想起させる話に接触してきた元財務次官の藤井秀人政投銀副社長をいせ球との見方もある。政投銀のつなぎに対する一喝。菅氏を含む関係が政府保証措置を巡っては、検討段階で合意していた政

政府系金融で「菅官戦争」第二幕？

藤井裕久前財務相が容認。府保証を突っぱねた。関係省庁間でも合意し「財務省のどつこう立場」にいた人である。菅氏は24日の委員会でも指し、日航のケースをめぐって、現役とOB

財務相「検討せず」

内部留保課税閣内でズレ

菅直人副総理・財務相は24日の衆院財務金融委員会で、鳩山由紀夫首相が検討を表明した企業の内部留保への課税について「特に検討することはない」と述べた。消費増税を含む税制改革をめぐる発言では、たびたび首相と閣僚間で意見の食い違いが生じるなど混乱している。

一方、菅氏が子ども手当の財源として所得税の最高税率を引き上げる意向を示したとされることについては、「子育て世代に対する支援を考えると」と述べ、子ども手当の財源に充てることを否定した。

菅氏は内部留保課税について「首相から検討の指示もないし、私自身考えていない」と述べ、政府税制調査会の検討課題としない考えを明らかにした。

内部留保課税については

内部留保へ課税、検討せず  
財務相「首相の指示ない」

菅直人副総理・財務相は24日午前の衆院財務金融委員会で、大企業の内部留保への課税について「鳩山由紀夫首相から特に指示は受けていない。検討も考えていない」と述べ、政府税制調査会では議題としない方針を表明した。内部留保への課税を巡っては、首相が17日に共産党の志位和夫委員長から要望を受け、検討する意向を示していた。首相の真意について、菅氏は「国民にとっていい案があったら検討しましよう」と一般的に言われたのだと理解している」と説明した。